

(注) 新生で学生番号の不明な時は、空欄にしてください。
(本学出身の大学院新生は、以前の学生番号を記入)

学生番号
(注)

授業料免除・入学料免除等申請書

鳥取大学長 殿

西暦 年 月 日

※
 修士/博士前期課程

_____ 研究科 _____ 専攻 博士/博士後期課程

入学年月: 西暦 年 ※ 4月・10月 入学 学年: _____ 年

フリガナ
氏名

(学生本人署名)

本人現住所: (〒 _____)

TEL: (携帯) _____ (自宅) _____

メールアドレス: _____

2023 年度

- 入学料免除
 入学料徴収猶予
 (期分) 授業料免除

の許可をくださるよう関係書類を添えて申請いたします。

(✓チェックをしてください。入学料と授業料の併願可。その場合関係書類は1部のみで構いません。)

なお、記載事項は事実と相違ありません。

申請理由 (免除申請するに至った理由。主たる生計維持者が無職・失職中の場合、生活費の出所も必ず記入すること。)

※印は、該当箇所を○で囲んでください。

休学歴

期間

理由 ※ 留学 ・ 病気 ・ その他 (_____)

前回の授業料
免除結果

※ 申請なし ・ 全免 ・ 半免 ・ 不許可

私費外国人留学生の
渡日年月

西暦 年 月

成績認定
(博士/博士後期課程のみ)

(必須) 指導教員等署名

家庭調書 (調書の基準日 前期: 2023年4月1日 後期: 2023年10月1日)

生計維持者	続柄	氏名	年齢	職業	勤務先	就職/開業年月	給与所得の収入額(税込)(千円)	給与以外の所得額(税込)(千円)
	父					S・H・R 年 月		
	母					S・H・R 年 月		
						S・H・R 年 月		
家族状況	続柄	(学生番号:鳥取大学生のみ) 氏名 (年齢)	設置区分	在学学校(学年)		通学区分	就学者(本人含む)と未就学児を含めた人数 ※ 1:2人以下 2:3人以上(多子)	
	本人	() 才				※ 1: 自宅 2: 自宅外		
		() 才	※ 1: 国公立 2: 私立	※ 1: 小学校 2: 中学校 3: 高校 4: 大学 5: 高専 6: 専修学校(高等) 7: 専修学校(専)		※ 1: 自宅 2: 自宅外		
		() 才	※ 1: 国公立 2: 私立	※ 1: 小学校 2: 中学校 3: 高校 4: 大学 5: 高専 6: 専修学校(高等) 7: 専修学校(専)		※ 1: 自宅 2: 自宅外		
		() 才	※ 1: 国公立 2: 私立	※ 1: 小学校 2: 中学校 3: 高校 4: 大学 5: 高専 6: 専修学校(高等) 7: 専修学校(専)		※ 1: 自宅 2: 自宅外		
その他の家族	生計を同一とする祖父母・兄弟姉妹について記入してください。							
生計維持者の収入状況	区分	続柄	A. 一般学生			B. 独立生計者 C. 私費外国人留学生		提出書類一覧表(様式2)の該当番号
			父(円)	母(円)	(円)	本人(円)	配偶者 夫・妻(円)	
	給与収入額	給与・賃金・賞与・役員報酬						No.4,5
		年金・恩給						No.10
		雇用保険・公的生活扶助料等						No.11~15
		アルバイト(証明書あり)						No.4,5
		給与収入額合計						
	給与所得以外の所得額	商・工・農林・水産業						No.6,7
		家賃・地代・利子・配当						No.6,7
		その他()						個人年金等
給与所得以外の所得額合計								
特別控除	母子・父子世帯	※ 1: 父と死別・生別(年 月) 2: 母と死別・生別(年 月)					1: はい 2: いいえ	
	障がい者のいる世帯	続柄() 氏名() ※ 障がい者・原爆被爆者(障がい有) ※ 障害年金 有・無					人	
	長期療養者のいる世帯	・ 続柄() 氏名() ・ 過去1年以内の療養費 円					各控除額(千円)	
		・ 続柄() 氏名() ・ 過去1年以内の療養費 円						
	風水害等を受けた世帯	災害内容(年 月)	被害額		円			
大学認定	世帯人員	人	学 力	1: 適 2: 適(学力) 3: 適(事情) 4: 適(事由) 5: 不適				
	生活保護世帯	1: はい 2: いいえ	家計支持者死亡	1: はい 2: いいえ		独立生計者	1: はい 2: いいえ	
	社会人	1: はい 2: いいえ	申請区分	1: 一般 A 2: 事情 B(学資負担者死亡・災害・その他)				

部分は記入しないでください。 ※印は、該当箇所を○で囲んでください。